



## 12月の生活目標

「落ち着いた生活をしよう」「進んであいさつをしよう」  
「廊下を静かに歩こう」

朝晩は、ぐっと冷え込む日が増え、冬の寒さを感じます。来週はもう12月。今年も残すところ1ヶ月となりました。落ち着いた生活を送り、冬休みを迎えられるよう支援してまいります。

学校では、先日から高学年が朝のあいさつ運動を始めました。あいさつは、コミュニケーションの一つです。相手に伝わる気持ちのよいあいさつができるようにしたいですね。

さて、ふるさとまつりの、5、6年生の感想を抜粋して紹介します。5、6年生は、発表はもちろん、高学年として運営面でもリーダーシップを発揮し、行事の成功に大きく貢献しました。

友達と一緒に体験コーナーを回ることができてよかったです。ぼくが特に楽しみにしていたのは、スライムづくりです。色を付けたりいろいろなものを混ぜたりして、理科の実験のようでした。

昔遊びでは、けん玉で大皿と小皿にのせることができてうれしかったです。地域の方といっしょにすることができてよかったです。

発表会もみんなでがんばることができました。地域の方や実行委員のみなさんのおかげで、楽しいふるさとまつりになりました。 5年 E君

ぼくは、運営委員として千羽鶴を全校児童に披露しました。全校児童の皆さんに、千羽鶴を折ってもらいました。皆さんのおかげでとてもきれいなものが出来上がりました。

何度も発表の練習をして、すらすら言えるようにがんばりました。本番、ステージに上がると、みんなが注目していたので緊張しましたが、みんなが作った千羽鶴を披露したら、とてもおどろいてくれたのでうれしい気持ちになりました。 6年 H君

## 学びのイノベーション推進プロジェクト事業

12月4日、本校を会場に、「学びのイノベーション推進プロジェクト」に係る実証研究校公開授業が行われます。当日は、県内から約70名の先生方が来校して授業参観をし、同時に県内の学校に授業の様子がオンラインで配信されます。また、茨城県およびひたちなか市の教育委員会の先生方の他、文科省の教育課程調査官の先生が講師としていらっしゃいます。

今年度、本校では、生活科と理科を中心に、「探究的な学び」について研修を重ねてきました。私たちも試行錯誤の連続で、まだまだ研修の途上です。



今回の「学びのイノベーション推進プロジェクト」では、6年2組の理科「わたしたちの生活と電気」の授業を公開します。

12月4日は、6年2組のみ5時間目を実施し、他の児童は、12:20~12:30頃下校となります。グラウンドを駐車場として使用するため、保護者の皆様にも、お車でのお迎えに関してご不便をおかけいたしますが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

